

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	熱気球による「まちづくり・ひとづくり」事業
事業主体 (連絡先)	佐久熱気球クラブ 事務局担当 中沢朝幸 佐久市下平尾1492-8 TEL0267-68-5433
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,865,012円 (うち支援金: 1,922,000円)

事業内容

1. 新気球を製作し熱気球操縦士の養成。
2. 佐久バルーンフェスティバル他の競技大会、各種イベント係留への参加。
3. 子供を対象にした熱気球教室
(熱気球教室用資料冊子使用) の開催
4. モデル的で発展性のある事業である理由
新気球作成により技術者(パイロット)の養成とそれに伴い今まで係わっていなかった若い年代のお手伝いの方が参加するようになってクラブ活動も活性化され、今までとは違った発想にてイベントも開催される事。
古い気球と熱気球教室冊子の資料を使った熱気球教室を開催し地元、そして更には全国の子ども達と夢や希望・感動体験を共有出来た事。



新気球 佐久咲丸II

熱気球教室用資料冊子



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①広域地域イベント参加回数増加
H27、15回 → H28、18回
実績 対27比20%増
- ②熱気球操縦士の養成
1名養成中
- ③会員増強
H27、96件 → H28、101件
実績 対27比5.2%増

【目標・ねらい】

- ①県内外に信州・佐久をアピールし熱気球を通して夢・感動体験を提供
- ②熟練したスタッフを養成しまちづくり・ひとづくりにつなげる
- ③熱気球に関心のある方を増やし応援団としてイベントや大会を活性化する

※自己評価 【A】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

熱気球を通して県内外に信州・佐久をアピール（交流人口の増加）し、そこに携わる若い層のスタッフの充実（訓練）を図り、豊かな発想と実行力を持つ人を掘り起こし、まちづくり・ひとづくりにつなげます。

又イベントの体験搭乗や熱気球教室で子供たちに夢・感動体験を提供します。

10回行っている「こども病院の体験搭乗会」や20回目を迎える「空からサンタがやってきた」や大船渡での体験搭乗会等のボランティアイベントを更に充実させ、佐久から温かな心の輪を広げます。

【理由】

佐久バルーンフェスティバルでは荒天により入込のお客様が少し減り、パイロット養成もお天気が芳しくなく少し遅れ気味である。

がしかし、イベント回数は着実に増え信州・佐久の熱気球が多くの方に知られてきている結果と思われる。

又、お手伝いしてくれる若い方が増え一部は会員になり今後の諸活動の柱に育ってくれると感じている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある